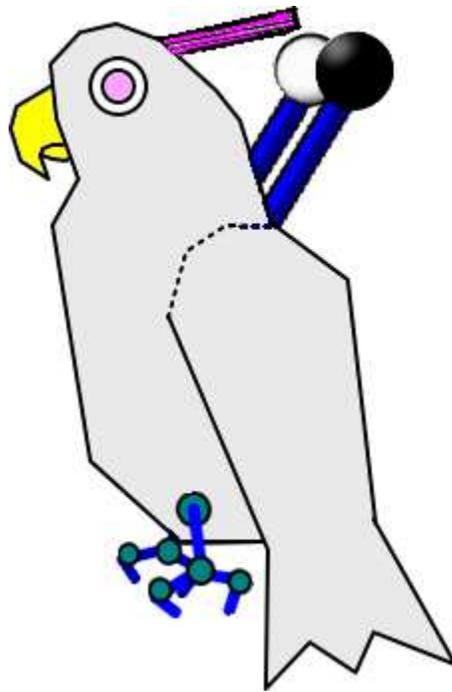


教育マシン



とうごう じゅん

突然ですが、コマーシャルです



どうしていけないの？
なぜ？ なぜ？ なぜ？

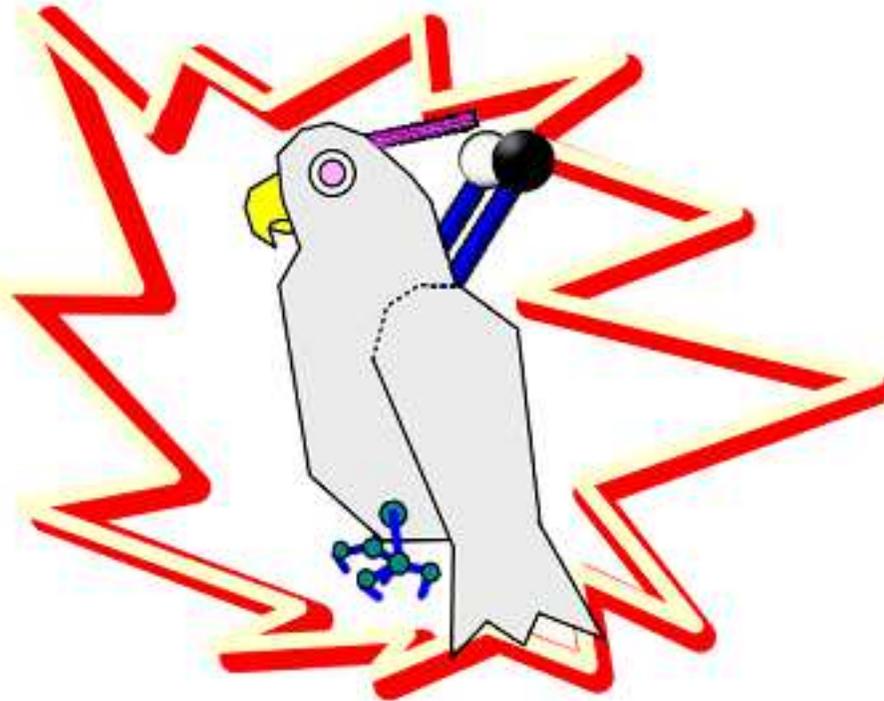


う~~~~ん??





こんなとき、教育マシーン「善悪くん」があれば、
いっさい悩まなくて済むのです！

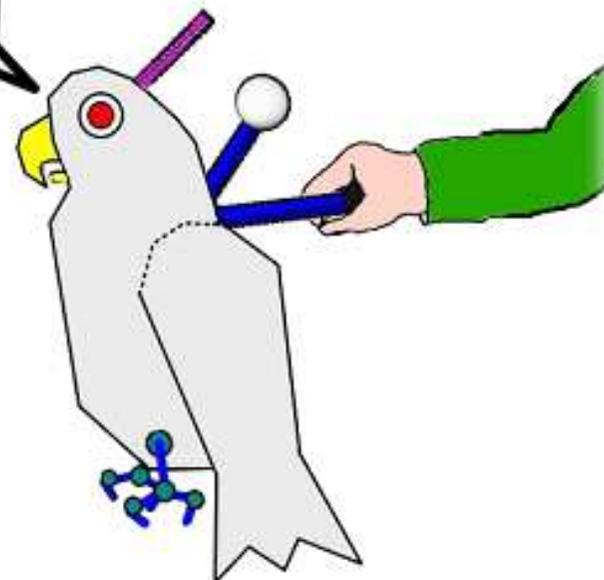




あなたに必要なのは白黒2つのスイッチを
押し分けるだけ。
黒いスイッチは禁止用です。

それは悪いことです。
悪いことをしてはいけません

ふーん、
喧嘩って悪いんだあ



¹教育マシンの善悪の判断は、例としてお考えください。筆者が善悪の主張を行うものでは一切ありません。以下、同じ。

子供が公園でゴミを散らかしているときも・・・





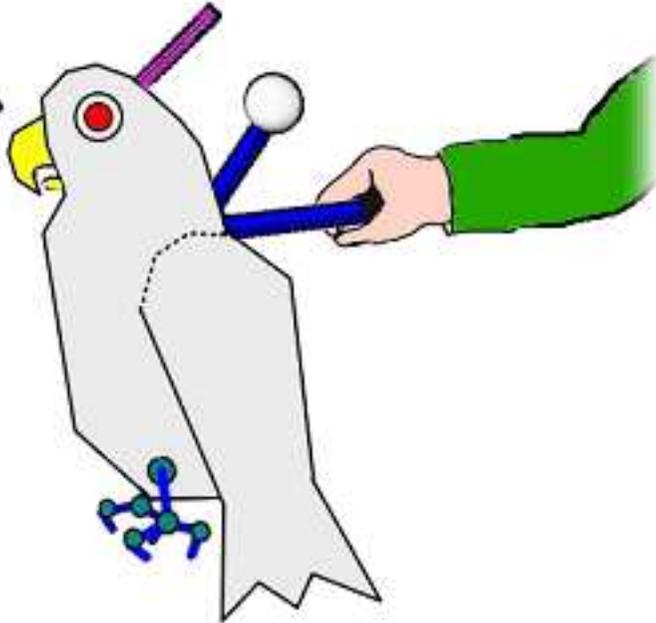
どうして?
なぜ? なぜ? なぜ?

こら!
ゴミを散らかしては
いけません!



さあ、禁止は黒いスイッチですよ

それは悪いことです。
悪いことをしてはいけません



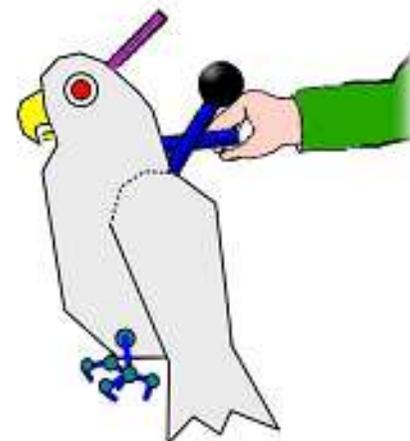
ね、ご覧の通り！

逆に、何かをさせたいときは、白いスイッチを押してください。

どうして、みんなと仲良くしなければいけないの？



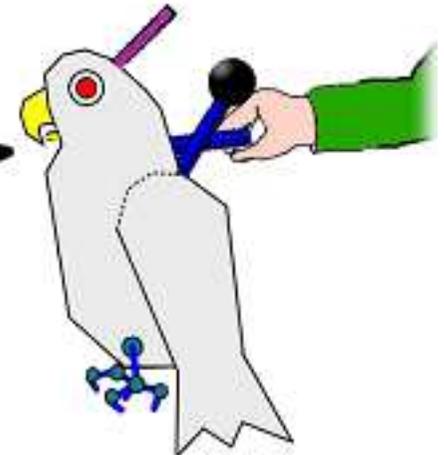
それは善いことです。
善いことはしなければいけません



どうして、正直でなければいけないの？

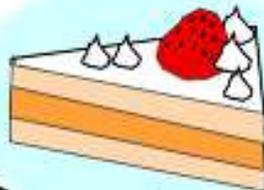


それは善いことです。
善いことはしなければいけません



禁止は黒いスイッチ

どうして、お菓子ばかり
食べちゃいけないの？



どうして、人殺しをしちゃいけないの？



それは悪いことです。
悪いことをしてはいけません



逆は、白いスイッチ

どうして歯磨きを
しなければいけないの？



どうして正義のために戦わなければいけないの？



それは善いことです。
善いことはしなければいけません

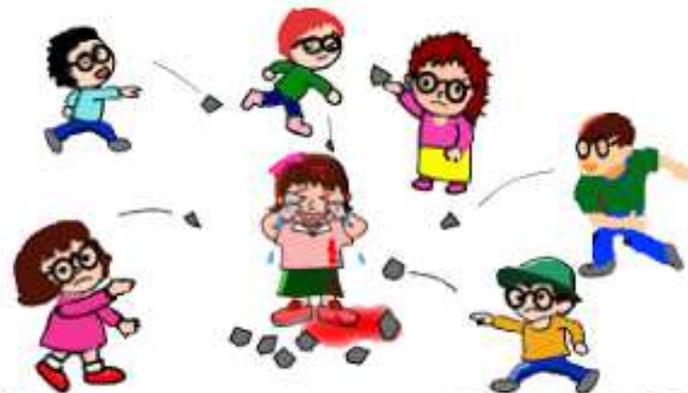


そしてもし、子どもが納得しなかったり反抗したりしたら…、

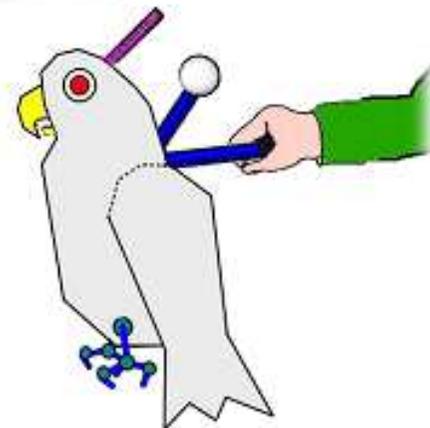
大人はいっぱい人を
殺しているのに・・・



…どうして僕たちが友達をイジメちゃいけないの？



それは悪いことです。
悪いことをしてはいけません

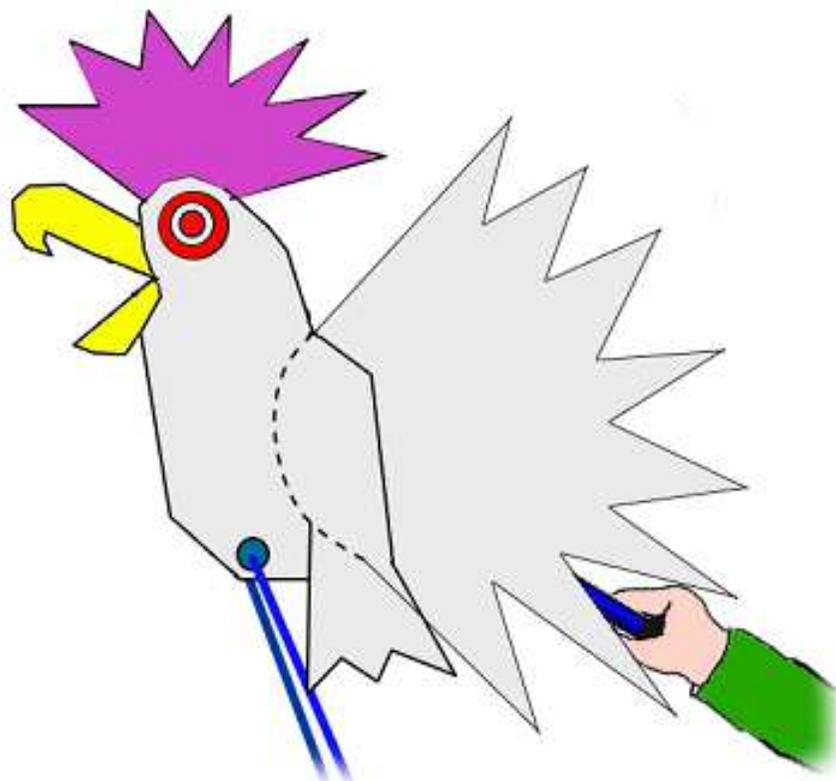


ええ？ それじゃ、分からないよ



そのときは、もう一度、そのスイッチを強く押してください。

だまれ！
悪いといったら、
悪いんだ！！



さあ、あなたもどうですか？ 「善悪くん」が1台あれば、

何一つ考えないで

指導

子供を~~コントロール~~できるのです！



スイッチは二つだけ！
超、簡単です！！



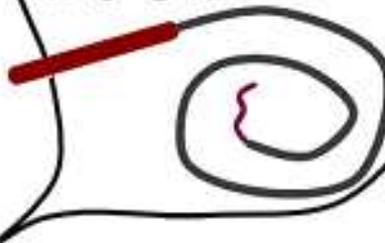
さらに善悪くんは、
歴史だって何だって
教えることができます！

さあ、善悪くんの先生ぶりをごらんください！

昔のドイツ人は、
なぜユダヤ人
を殺したの？



昔のアメリカ人は、
なぜ黒人を奴隷
にしたの？

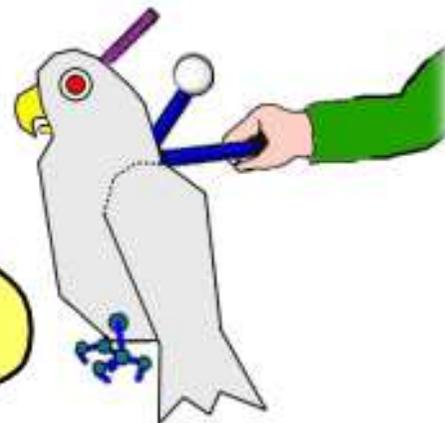


昔の日本人はなぜ
アメリカ人と戦争を
したの？



それは彼らが
悪い人だからです。

強く握ると、言葉の
モードが切り替わります



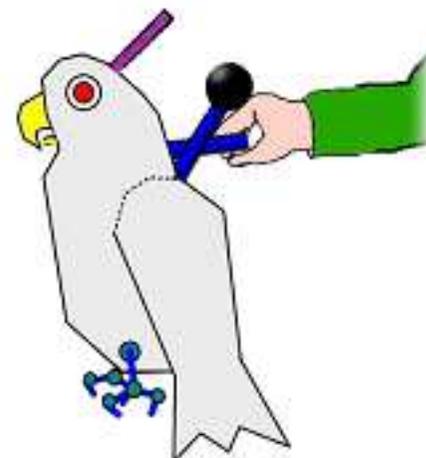
じゃ、今のドイツ人は、なぜユダヤ人を殺さないの？

今の日本人はなぜアメリカ人と戦争をしないの？

今のアメリカ人は、なぜ黒人を奴隷にしないの？



それは彼らが
善い人だからです。



現代の様々な社会問題についてだって、この通り！

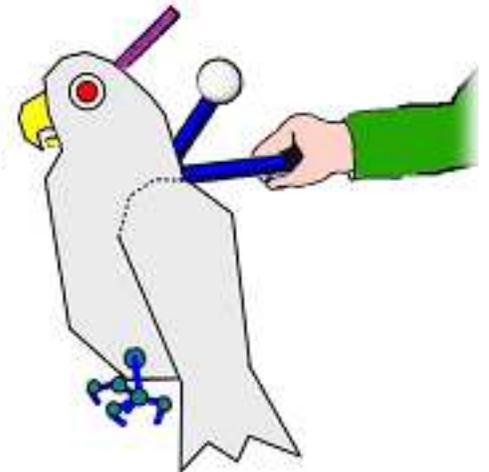
アメリカの人たちは
なぜイラクの人たち
を攻撃したの？



あの子はなぜ女の子を覗いたの？

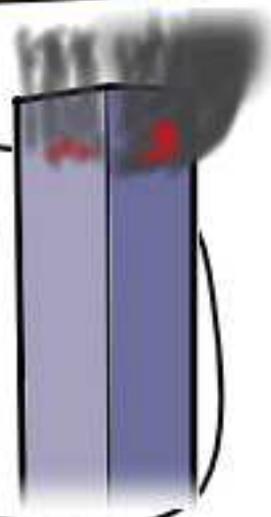


それは彼らが
悪い人だからです。



子どもたちの全ての疑問に答えます！

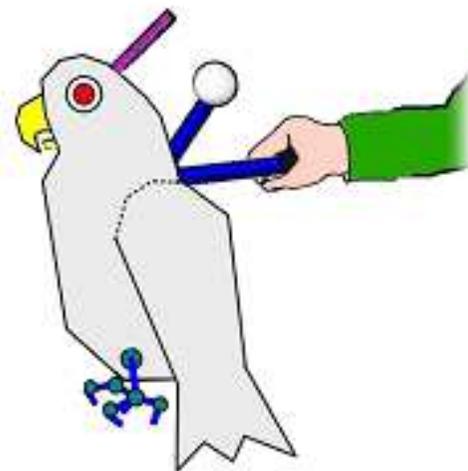
テロリストの人
たちは、なぜ
ニューヨークの
人たちを攻撃したの？



あの子は、なぜ子どもなのに、
タバコを吸うの？



それは彼らが
悪い人だからです。



いかがですか？ 「善悪くん」1台で、

善悪を知る立派な

~~何一つ考えない(タバコと戦争の区別もできない)~~ 人間を

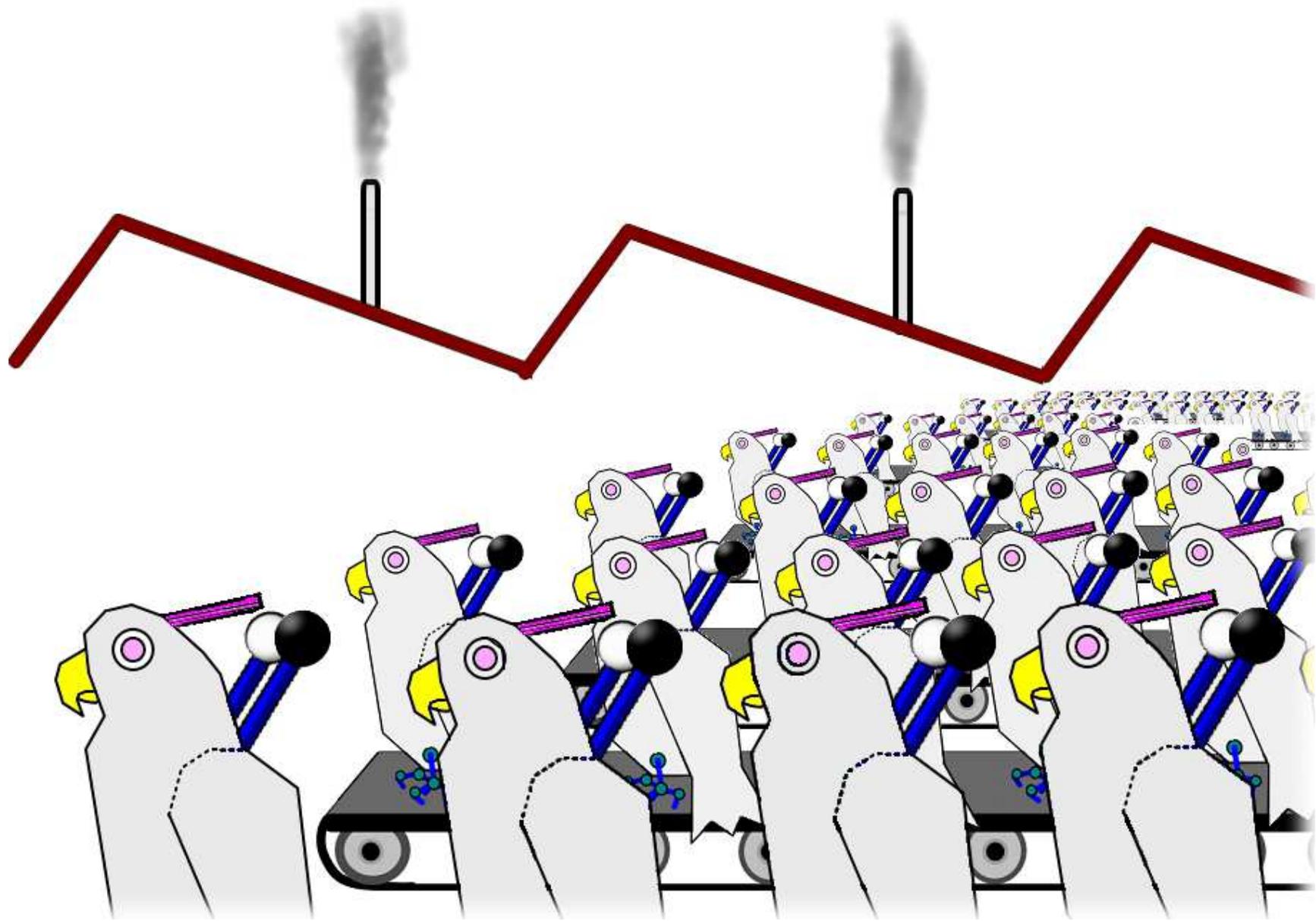
教育する

~~作~~ることが出来るのです！



しかも、お値段はなんと
タダ！！

コマーシャルおわり



あとがき ー絵本「教育マシン」

絵本「教育マシン」は、善悪という言葉／観念が、いかに人の目を曇らせる危険を持つかをテーマに執筆したものです。

善悪という言葉／観念は、潜在意識レベルで人々の心に働きかけ、複合的な錯覚を生み出します。そしてその錯覚は、犯罪を始め、様々な社会問題、戦争・テロといった悲劇を生み、さらには、それらの悲劇を解決する道をも閉ざします（詳細は弊著「善悪中毒」をご参照ください）。

本絵本は、そうした悲劇を地球上から無くすことを目的に執筆したものです。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2005